RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈 ロータリークラブ 会報

■RI会長：ゲイリーC.K.ホァン　■2500地区ガバナー：奥周盛　■2500地区第8分区ガバナー補佐：山本哲弘
《2014-15年度　弟子屈RC理事》　会長・木暮敏男　会長エレクト・辻谷智之　幹事・山口洋司
会員組織・今井正蔵　会計・佐藤嘉朗　職業奉仕・鈴木幸栄　社会奉仕・今井善昭　国際奉仕・小澤慎司
会場監督・竹森英彦　直前会長・桐木茂雄

2014年11月16日　2014-15年度　第 19 回　通算 2867 回

弟子屈RC　地域社会奉仕&ロータリーデー　**卓球の子ども達に夢を！。**

元卓球日本チャンピオン・松下浩二氏を迎えて

町民卓球大会（弟子屈卓球協会主催）の開催と合わせ松下浩二卓球日本チャンピオンを迎えスポーツ講演会を開催しました。また、卓球が大好きな子ども達にチャンピオンと対戦する機会を提供します。卓球愛好者の拡大と技術のレベルアップそして子供たちが大きくな夢を持てるよう願っています。　松下氏の講演会は、110名の参加者で盛況のうちに終えることができました。ロータリークラブの会員は、日曜日の早朝にもかかわらず、11名の例会出席をいただきました。

スポーツ講演会

（会長挨拶）
本日は日曜日の早朝にもかかわらず、このように大勢の卓球ファンや町民の皆さんのご参加をいただき、誠にありがとうございます。道央・道北では早くも相当の積雪があり、冬将軍の到来が感じられております。幸い、ここ道東の今日は、好天に恵まれました。その今日の良き日に、私どもの弟子屈ロータリークラブのロータリーデー「地域社会奉仕事業」の一つ、卓球界において、オリンピック4大会連続出場と数々の全日本タイトル獲得と活躍してきました松下浩二先生に来町いただき、この事業が実現できましたことは、まさに夢をみているような心地です。今日は「卓球というスポーツを通じて」、先生がどんなことをしてきたのか、また今後の目標やこれから子供たちにやって欲しいことなど、お話をお願いしたいと思います、先生、よろしくお願いします。

終えて、（会長寸評）
「素晴しかった、頑張る気になった」と卓球関係者から感想をいただきました。私も、松下氏が謙虚に努力を積重ねてきた結果がこの実績なんだな、と分かりました。子供からの純粋な、「どうやったら卓球が強くなりますか？」の質問に対して、卓球の技術だけではダメ、友達をたくさん作り、人の気持ちを分かるようになってください、そのためにも、礼儀は大事です---チャレンジマッチの時にも、ゲームの始まりは「お願いします！」終了後は「ありがとうございました！」と、お互いを称えての握手をキチンと教えてくれました。今日は卓球を通じて、でしたが---全ての社会に共通することだと思いました。私ども弟子屈ロータリークラブも、今後とも会員同志の親睦はもとより、地域との交流ももっともっと深めていきたい、そんなロータリーデーでした。

チャレンジマッチ

例会予定　11/16（日）松下浩二講演会　11/29（土）年末家族会（プリンスホテル）

出席報告　会員数17名　出席11名　免除者　1名　MU　　名　　出席率68.8%

	本日	累計
ニコニコBOX	¥ 11,000	¥194,500
財団BOX	¥ 0,000	¥ 6,000
米山奨学会BOX	¥ 0,000	¥ 5,500

■例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　■事務局：ホテル摩周内
弟子屈町湯の島2丁目3-22　TEL 015-482-2141（FAX 2142）
■発行　弟子屈RC広報委員会　広報委員長：今井善昭　委員：木暮敏男